



令和4年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 千葉県ラウンド 開催要項

主
共
後
主
協

催
催
援
管
賛

公益財団法人日本バレーボール協会
一般社団法人日本バレーボールリーグ機構
千葉県バレーボール協会
全日本空輸株式会社、久光製薬株式会社、日本生命保険相互会社、
ミズノ株式会社、アシックスジャパン株式会社

- 1 開催趣旨**

本大会は、本協会に登録する全てのチーム(中学生以上)が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間**

令和4年 7月10日(日)
- 3 会場**

男子:千葉県立白井高等学校 女子:明海大学
- 4 参加資格**

令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
- 5 競技規則**

令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法**

原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する。
関東ブロックラウンド: 10月22日(土)女子・23日(日)男子
- 7 使用球**

天皇杯・皇后杯大会オリジナル球をコート面数につき男女1球ずつ実行委員会から支給し適宜使用する。
※上記以外は通常のもルテン・ミカサボールを使用する。
男子:ミカサ製(V300W) / 女子:モルテン製(V5M5000)
- 8 チーム構成**

チーム編成: 1チームは部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー各1名、(チームスタッフ)、選手18名以内とする。必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。申込み後の選手変更は競技者番号を含めて認められない。なお、各試合の役員・選手14名は、試合ごとにエントリーする。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者に基づく、公認バレーボールコーチ1・公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4の有資格者とする。
- 9 参加申込**

2022年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
別紙、参加申込用紙にて申し込む。
- 10 申込方法・締切**

令和4年 6月17日(金)
- 11 代表者会議**

実施しない
- 12 抽選会**

令和4年 6月23日(木) 13時00分～ 会場:千葉県立白井高等学校
- 13 開会式**

実施しない
- 14 表彰・閉会式**

コート表彰。閉会式は実施しない。
- 15 その他**
 - ・大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理についてはチームおよび個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。
 - ・なお、競技中の負傷については応急手当を行うが、それ以後の責任は負わない。
 - ・本大会は給水タイムを設定します。各セットいずれかのチームが13点に達したとき、30秒間とります。
 - ・連続試合は15分間あける。ただし、決勝戦に関しては30分間あける。
 - ・コロナ対策ガイドラインをもとに、各チーム感染予防に十分に気をつけること。

※ 本大会の問合せ

千葉県バレーボール協会 競技委員長 西澤 久 090-8745-9198